

## 夢や志の実現に向けて —ふるさとを愛し、夢に向かって努力を続ける生徒の育成—

文責 (校長) 圓田 雅也



『北京オリンピック銀メダル』

### 「夢に向かって 歩み続ける」

2月に入り、日本列島に強い寒波が到来し、本校も大雪等による影響を心配しましたが、今のところ特に大きな影響や被害も無く、子どもたちも無事に、落ち着いて学校生活を送ることができています。数年前の寒波到来時には、本校でも水道管が破裂し、校舎屋上にある貯水タンク内へ水の供給ができなくなり、トイレの水も流せなくなるなど、子どもたちに不便をかけたこともありました。今後も寒さによる影響や被害の無いことを祈るばかりです。さらにこの時期は、インフルエンザ等の感染症も気になる季節ですが、現時点では、感染症による欠席者も少ない状況です。これから3年生は、受験という大切な時期となることもあり、引き続き、学校では、日々の健康観察や手洗い・うがいの励行を呼びかけるなど、感染予防対策をしていきたいと考えています。ご家庭でも「早寝・早起き・朝ご飯」等、規則正しい生活を心がけ、手洗い・うがいを徹底していただくようご協力よろしくお願い致します。今月、1年生は、3日(月)に北京オリンピック体操男子団体銀メダリストである沖口誠さんにご講演とマット指導を受け、最後には一人ひとりが実際にメダルに触れることもできました。5日(水)は球技大会としてキンボール競技を行い、学級や学年の絆を深めました。2年生も5日(水)は、校外学習として大阪での班別行動を実施するなど、修学旅行(沖縄)本番に向けた活動を行いました。また、2月7日(金)にパリオリンピック2024正式種目である「ブレイキン」の強化選手(半井彩弥さん:2019第1回全日本選手権優勝等)をはじめ計3名のスタッフによる講習や実技指導をして頂きました。1年生のマット教室と同じくトップアスリートから、「夢」を持つことやその「夢」に向かって挑戦することの大切さを学びました。3年生は、10日(月)の私立高校の受験を終え、公立推薦受検者は、17日(月)の公立推薦入試に向けて、学習面はもちろん、先月から面接練習や小論文にも全力で頑張っているところです。今後は、中学校生活最も大きな行事である3月10日(月)の卒業式、そして、12日(水)には公立高校一般入試を控えています。中学校生活もあとわずかとなりました。3年間の学校生活を締めくくるとともに、未来の自分がめざす「目標」、そして、志す「夢」に向かって、一歩ずつ、着実に歩み続けてほしいと願っています。



(1年生) マット教室、写真右:沖口さん



(2年生) 全体写真:ブレイキン